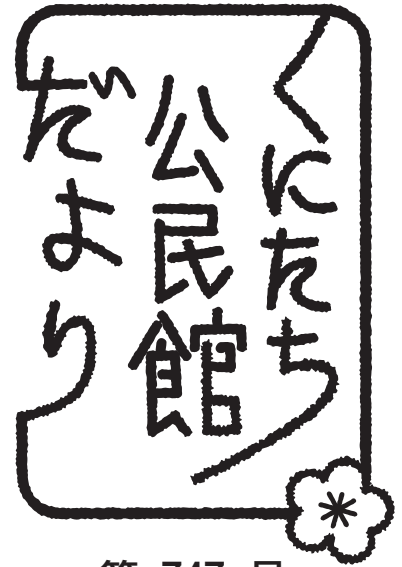


【講演要旨】図書室のつどい(2021年11月21日実施)

『ろうの両親から生まれたぼくが聴こえる世界と聴こえない世界を行き来して考えた30のこと』

講師 五十嵐 ^{だい}大(ライター、エッセイスト)



第 747 号

2022年 5月 5日
(令和 4年)

「くにたち公民館だより」
ホームページの QR コード▶



講師の五十嵐さん

■聴こえない親を持つて

僕は1983年に、宮城県塩竈^{しおがた}市で生まれました。思春期を過ぎた80〜90年代代というのは、インターネットがそこまで普及していないから、社会的マイノリティに関する情報がほとんど手に入らない状況で。だから、耳の聞こえない親に育てられている子どもとして、僕一人なんだって思ってたんです。それぐらい情報がなかったですし、助けてくれる人もいなくて、すごく苦しんできました。

父は、幼い頃に病気が原因で聴力を失ったんです。後天性の聴覚しよがいしや、あるいは中途失聴者と呼ばれる存在です。母は、生まれつき耳が聞こえない先天性の聴覚しよがいしやでした。

この講座で取り上げている本には「ろうの両親から生まれた僕が」と書いてありますけど、メインテーマは母との関係についてです。母は本当に優しく、常に愛情を注いでくれる人でした。聞こえない人ってというのは、見ることで把握する能力にすごく長けていて、学校で嫌なことがあって、心配させたくないから普通の顔して帰ってきてても、顔を見て母は全て察するんですよね。常に僕のことを見てくれていた母だったと思います。

発行
国立市公民館
〒186-0004
国立市中1-15-1
TEL 042-572-5141
FAX 042-573-0480
休館日：毎週月曜日

さんはそれができない。それがすごい嫌だって何度も何度もぶつきました。そこで母が強かったのは、僕が母のしよがいについてひどいことを言うのを、本当は怒っていいと思うんですけど、いつも「ごめんね」って謝るんです。「お母さんは耳が聞こえないから、嫌な思いをさせちゃって、本当にごめんね」って謝ってくれる。非常に強い人だったと思います。

そんな母が大好きだし、でも大嫌いだしっていう、あの頃の僕は、相反する感情で非常に揺れていたと思います。

■子ども時代の葛藤

乳幼児期は聞こえない親の代わりに言葉を教えるために、耳が聞こえる祖父母とも同居してました。祖父母は、母や父に対して、喋れることが絶対的に良いことだと思っていたみたいです。だから、音声の日本語で喋るっていうことを教わってました。その結果、僕は両親の言語である手話は中途半端で、音声日本語で喋る子どもとして育ちました。

よ、子どもなので何を言われているのか。分からないなりに伝えても、うまく伝わらないから、母も分からない表情になってしまつて。役所や保険の方とかも、伝わらないなつていうような顔をされるんですよね。それがすごく苦しくて。もちろん、親を守らなきゃいけないとも思いはじめてはいたんですけど、同時に、子どもなんだから、守ってほしいっていう気持ちもあつて。だけど守ってほしいなんて言えないし、僕の方が守らなきゃっていう、葛藤のようなものが、この頃から芽生えてきました。

中学校のときから、親のことは徹底的に隠すようになりました。お前は普通の家庭で育つた子どもじゃないんだよつて突きつけられることが本当につらくて、仲のいい友達にも、両親のしよがいのことは言いませんでした。その頃はしよがいしやが就ける仕事って限られていて、給料もすごく低かつた。行きたい大学があつたんですけど、学費以前に、受験に行くお金すらありませんでした。そのときに思ったのも、父が聞こえない人で企業で働いていれば、こんなことで悩む必要もなかったんじゃないかということ。僕だけが我慢を強いられるんだつていうふうに思っていたと思います。

■親元を離れて

20歳過ぎの頃、東京に出てきました。地元にいると、近所の人たちから大変だねとか、かわいそうだねって言われることが多くて。ここにいたら「かわいそう」というレッテルを貼られたまま生きていかなきゃいけないんだって思っただんです。だから僕の家族のことを誰も知らない所に行きたくて、逃げるように上京しました。東京で生活をして感じたのは、すごく自由で、気が楽だなんていう気持ちです。まさか僕がしょうがいしやの親を持つているなんて思わないうじゃないですか。かわいそうとか苦労してきたんだねなんて一言も言われないことが、こんなに楽なんだと思いました。

祖母じゃなくて、母だったんです。母は電話ができませんんですけど、それでも息子の声が聴きたくて、受話器を耳に押し当てて、それでも声は聞こえないし。僕は母のことを捨てるように上京したけど、母は僕のことをすごく大切に思ってくれてたんだということをしごく実感するとともに、後悔もしました。

■「コーダ」とは

友人に誘われて、社会人向けの手話サークルに参加した時に、そこで出会った方から「五十嵐君って、コーダって言うんだよ」って言われたんです。「コーダ」っていうのは、チルドレン・オブ・デフ・アダルツ (Children of Deaf Adults) の頭文字を取り出した言葉で、CODAでコーダと読みます。聞こえない親の元で育った聞こえる子どもを意味する言葉で、親のどちらかが耳が聞こえないとい



手話通訳も行いながらの講演でした

いう場合もコーダって言われるそうです。国内には2万2000人のコーダがいて、70代から、10歳にも満たない小学生まで、年代は幅広いんです。コーダ以外にも、兄弟姉妹に聞こえない人がいる人たちをソーダと言い、祖父母に耳の聞こえない人がいる場合は、孫の立場からゴータと言います。

■コーダの自分ができること

コーダたちと話をしていると、自分と同じように聞こえない親との関係に悩み苦しんできた過去がある。通訳が苦しかったとか、悩みを親にはうまく伝えることができなかったとか。そういうことを共有できるんですよ。

僕が出会ったコーダの中には、大人になってから一生懸命親と向き合おうとしている人や、コーダであることを活かして活躍されている人がたくさんいました。そこで自分には何ができるんだろうって考えたときに、その頃、既に物書きの仕事をしていたので、自分

のお子さんを持つご家族に取材をした時に、皆さん口をそろえて言っていたのが、声もかけてくれない、見てもくれないっていうのは、まるで自分たちはいちゃいけんいものなんじゃないかって思わされる、とおっしゃっていて。自分の場合も、聞こえない親について話すと、聞いちゃいけないことを聞いてしまったみたいな表情をされることが多くて、それがすごくショックでした。

そういう顔をする人は、悪気があるのではなくて、知らないんですよ。しょうがいのある人について、知識がない。そのままだったら、この社会にある様々な分断って絶対に埋まらなと思うんです。僕はそういう分断を無くして、みんながフラットになる社会にしたいなって思っています。だから僕は書くことで、一人でも多くの人に知ってもらいたい。僕がやるうとして知っていることは、マイノリティの社会を知る入口になるかもしれないと思っただんです。

■母との再会

そういう活動をするようになって、少しずつ母と向き合うようになったんです。去年母に会いに行つて謝罪をしました。傷つけるよいうなことをたくさん言ってきたこ

とに對して。そうしたら母は、全部分かっていたと。あなたが苦しんでいたのは、自分にしょうがいがあるから。それでぶつかり合ったこともあったけど、あなたが優しい子どもだってことも分かっていたよって言われて。二人で大号泣しながら、お互い向き合っていました。

その時に作家として生きていきたいという夢を話したら、母が、私にも夢がある、子どもたちに手話を教える教室をやりたいて言っただんです。それを聞いて、僕は母のことをずっと守っていたのかなきゃいけないって思っていたんですけど、そうじゃなかったんだって。母は僕が思うよりもはるかに強くて、自分の足で立つて社会と向き合っている人です。とするならば、僕がこれからすべきことは母を守ることでなくて、隣で共に生きていくことなんだなと思いました。

■コーダとしてつらかったこと、良かったこと

つらかったことは、親に代わって通訳を担うこと。それからしょうがいに理解のない人たちからの目線。近所の人たちから、かわいそうな子というレッテルを貼られ

てしまうことが本当につらかった
です。かわいそうって言われ続け
ると自分はいやなんだからって
思い込んでしまう。そこから抜け
出すのが本当に苦しいことでした。
あとは、親子関係の逆転。頼り
たい時に頼れない。手話が中途半
端にしか身につかなかったから、
いじめられてることを言ったこと
ろで、何が正しいのか分かっても
らえないだろうなど。結局、一人
で抱え込んでしまうっていう、こ
れがすごくつらかった。

良かったことの一つは、社会的
マイノリティの気持ちに少しは寄
り添えることかなと思っていて。
マイノリティが望んでいることっ
て、そんな大きなことじゃないん
です。でも、マジョリティの多く
は、そこがうまく理解できなかった
たりするんですね。でも僕は自分
に置き換えて考えることができる。
それはすごく人として武器になる
なと思います。あと、コーダは音
声日本語と手話のバイリンガルっ
て言われるんです。生まれながら
にして手話のバイリンガルって単
純に格好いいし、役に立つし、い
いなって風になられるよう
になりました。

消しにするくらい良いことで。ど
この家庭でも親子の衝突ってある
と思います。僕の場合は、しょう
がいというものがあつたからこそ
激しくぶつかったし、その結果今
本当に強い絆で繋がっていると思
うんです。もし生まれ変わること
があつたとしても、同じように耳
の聞こえない両親の元に生まれて
きたら思っているんです。それ
が叶つたら、次は手話でたくさん
お喋りしたいなと思つています。

■多様な家族の形

そもそも普通ってというのは何か
つてすごく考えているんです。マ
ジョリティが普通で、マイノリテ
イが普通ではないと捉えてしまふ
風潮がすごくあるなと思つていま
す。マイノリティはネガティブな
イメージと結びつけられてしまふ
ことが多いですが、それは知らな
いことが原因だと思つています。人
は知らないものに対して、恐怖や
不快感を覚えて、近寄らないこと
が多いと思つています。それが分断に
繋がつてくるんじゃないかと思つて
います。

例えば、難病児を持つ親やきよ
うだい、コーダ、シングルマザー、
シングルファザー。同性パート
ナーシップ制度で生まれた家族や、
法律婚ではない人たち。拡張家族
っていうのもあります。血の繋が
りはなく、同じ思想で繋がつてい
るような人たちの共同体で決して
宗教的なものではありません。あ
と、複数性愛者。パートナーが複
数いて、パートナー同士もそれを
理解して付き合つているという感
じです。これを否定する人は多い
ですが、浮気とかそういう心の問
題というよりも、セクシュアルマ
イノリティに近い感じですよ。

■幸せな家族とは？

残念ながら今の社会は、こうい
うマイノリティをどうしても受け
入れられない。受け入れられない
っていうのも変な話で。自分で考
えて、自分らしい生き方をしてい
るのであれば、それを受け入れる
とか受け入れないとかいう権利は
ないと思つています。彼らの生き
方を尊重する、それが正しい形だ
と思つています。

フィクションの世界では今、多
様な家族の形を描いているんです
ね。今話題なのは、『きのう何食
べた？』。50歳間近の男性二人が
食卓を囲んでいる様子を、ただた
だ描いているドラマです。幸せそ
うにご飯を食べてる二人を見て、
誰が不幸だかって言えるだろうって
思つています。そういう家庭があつて
もいいし、それに対して認める、
認めないとジャッジをする権利は
誰にもないですよ。こういう作
品を生み出す方々はみんな、「声
なき声を届けることで、誰もが生
きやすい社会を作りたい」と考え
ているのでしよう。僕はそこに勇
気をもらつています。

■一人ひとりがまねこ

フィクション、ノンフィクショ
ン問わず、新しい家族について発
信する人が増えてるんです。そこ
には、新しい家族の生きづらさだ
けでなく、幸福も必ず描かれてい
ます。それをマジョリティの人た
ちが受け取れば、価値観は変わ
っていくと思つています。

皆さんにも理想の家族ってある
と思つています。それってあなた
の中から湧き出てきた理想なのか、
社会が押しつけてる理想なのかを
考えてもらいたいです。理想の家
族って、外部から押しつけられた
価値観によって生まれるものでは
なく、自分らしく生きられる関係
性のことであつて、幸福に繋が
っていくんじゃないかと思つています。
家族ってというのは、孤独の対義
語だと思つています。人は誰
しも一人では生きていけないから、
家族を持つとうと思つています。
じゃあ、異性と結婚して子どもを
作るみたいな、そういう家族にど
うしてもフィットしない人たちは
一生孤独を強いられなければいけ
ないのかと聞いたら、そうではな
いと思つています。
家族というのは、一緒にいたい
思いで繋がっているかどうかで、
血縁や法律の結びつきは関係ない
と思つています。新しい家族の形を
増やしていくことが、誰もが生き
やすい世の中になると考えていま
す。

■一人ひとりがまねこ

家族全員が、しょうがいもなく
健康であることが幸せな家族像で
す。でもそれは僕が思うんです。
ここからはじかれてしまふと思つ
ています。でもすごく幸せな思い出
もたくさんあつたんですよ。だけ
ど不幸だと思つていたのは、社会
のあり方とフィットしていかつた
から。これから先、社会とフィ
ットしないことで自分が不幸なん
だつて思ふ子どもたちを減らして
いきたいと思つています。
そのためには、ここにいらして
いる一人ひとりがまず知ること。
そうすれば、例えば自分の子ども
が、何らかのマイノリティだつた
時、受け止め方も変わつてくる
と思つています。知ること、自分
だけじゃなく周りにいる人の幸せも
一緒に願つていけると思つています。
(表題作・幻冬舎・2021年)

〈親子で遊ぼう・考えよう〉

ころころピタゴラコースを作って遊ぼう

ピンポン玉を転がしてゴールを目指しましょう。
ピタゴラスイッチの感覚で親子でオリジナルのコースを作ります。楽しくコース作り、転がして楽しみましょう！
*既存の玩具を使用します。

講師 山田 修平

(NPO法人東京学芸大こども未来研究所)

とき 5月29日(日)朝10時~12時

ところ 公民館 地下ホール

持ち物 お手拭き、飲み物

対象・定員 子ども(4歳から)と保護者

5組(申込先着順)(1組3人まで)

申込先 5月11日(水)朝9時~

公民館☎(572)5141



〈くにたちブッククラブ 感傷から遠く離れて〉

井上荒野『あちらにいる鬼』

(朝日文庫)

講師 山岸 郁子(日本大学・日本近代文学)

とき 5月12日(木)夜7時半~9時半

ところ 公民館 地下ホール

定員 30名(申込先着順)

申込先 公民館☎(572)5141

*この講座はあらかじめ作品を読んできて、参加者が「読み」を出しあいます。そのあと講師のお話を聞きます。

公民館へご来館の際のお願い

平素は新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力いただきましてありがとうございます。

引き続き感染拡大防止のため、講座参加と会場ご利用の際は、以下の点にご留意ください。よりよい学習環境を保つために皆様のご協力をお願いいたします。

- ・自宅で検温してからお越しください。(発熱37.5℃以上、咳、咽頭痛等の症状のある方はご来館をご遠慮ください。)
- ・マスクを着用してください。
- ・石けん等による手洗いや消毒液による手指の消毒を行ってください。
- ・過去2週間以内に感染拡大の地域や国へ訪問歴のある方はご来館をご遠慮ください。
- ・会場のご利用にあたり、サークル・団体の代表者等は、参加者氏名と緊急連絡先を必ず把握し、保健所等から依頼があった場合は、参加者名簿を提示してください。
- ・会場はこまめに換気してください。



〈図書室のつどい〉

和菓子の歴史と魅力

お話し 青木 直己

(東洋大学、立正大学非常勤講師)

繊細な味わいと美しい見た目で、日本人に愛されてきた和菓子。その歴史は古く、古代から現代まで、文明の発達や外国文化の影響を受けながら発展を遂げてきました。嗜好品としてだけでなく、神仏のお供え物や、ゲン担ぎとしての役割も果たす和菓子は、日本人の人生の節目には無くてはならない存在と言えます。

今回は、和菓子の歴史と文化に関する調査・研究に長く携わってきた青木直己さんをお呼びし、和菓子の歴史をたどりながら、それぞれの由来や役割を解説していただきます。

〈青木さんの本〉

『美しい和菓子の図鑑』(二見書房)、『図説和菓子の歴史』(ちくま学芸文庫)、『幕末単身赴任下級武士の食日記 増補版』(ちくま文庫)、『江戸うまいもの歳時記』(文春文庫) ほか

とき 6月12日(日)昼2時~4時

ところ 公民館 地下ホール

定員 40名(申込先着順)

申込先 5月18日(水)朝9時~

公民館☎(572)5141



〈古典への招待〉

『万葉集』を読む

講師 水島 英己(詩人)

引き続き『万葉集』を読みます。今回は万葉集巻十七以降の末四巻の代表的な歌を鑑賞します。大伴家持の「歌日誌」「歌日記」などと呼ばれるように彼の歌が中心の四巻です。家持という人間の感覚の鋭さ、悲しみや喜びの感情が会う自然の情景の鮮やかさなど、史実にもふれながら家持の歌を、みなさんと共に味読し、その特徴を「発見」していきます。

〈使用するテキスト〉

各回プリントを配布します。(参考として、『万葉集』四、五(岩波文庫)、中西進『万葉集』四(講談社文庫)など。その他、巻の17~20の原文のあるもの)

とき 5月27日、6月3日、10日、17日、24日
(全5回) いずれも金曜日、昼2時~4時

ところ 公民館 3階講座室

定員 15名(申込先着順)

申込 5月11日(水)朝9時~ 公民館☎(572)5141

「小学生初心者水泳教室」参加者募集

と き 6月10日(金)・15日(水)・17日(金)・24日(金)・29日(水)・7月1日(金)・6日(水)・8日(金) 計8回 午後4時から6時まで

と ころ く に たち 市 民 総 合 体 育 館 室 内 プール

費 用 無料

指 導 員 国立市水泳連盟

対 象 市内在住・在学の小学1～3年生

定 員 計30名(泳ぎの苦手なお子さんが対象です)
※応募者多数の場合は抽選。



申 込 5月16日(月)(必着)までに、●く に たち 市 民 総 合 体 育 館 ホーム ページ (<https://kuzaidan.or.jp/gym/>) (ホームページは16時まで) または●はがきに①住所②氏名③ふりがな④電話番号⑤学校⑥学年を明記の上、〒186-0003 国立市富士見台2-48-1 く に たち 市 民 総 合 体 育 館 「小 学 生 初 心 者 水 泳 教 室」 係 までお申し込みください。
※申し込み1件につき1名。複数名の記載、記載漏れの場合は無効とします。
※締切後に抽選を行い、締切後1週間をめぐりに応募者全員に連絡します。

問 合 先 く に たち 市 民 総 合 体 育 館 ☎ (573) 4 1 1 1
主 催 (公財) く に たち 文 化 ・ ス ポー ツ 振 興 財 団
共 催 国立市教育委員会 生涯学習課



監督 マーヴィン・ルロイ
原作 ルイザ・メイ・オルコット
出演 ジューン・アリスン、エリザベス・テイラー、ジャネット・リー、マーガレット・オブライエン



今なお読み継がれるルイザ・メイ・オルコットの名作「若草物語」を、ハリウッド随一の女性映画の名手と謳われた名匠マーヴィン・ルロイが、情感豊かに映画化。当時のハリウッドを代表する人気女優4人が、主人公の四姉妹を演じて話題を呼んだ。

と き 5月22日(日) 昼2時～(開場昼1時)

と ころ 公 民 館 地 下 ホール

定 員 40名(申込先着順)

申 込 先 5月13日(金) 朝9時～
公 民 館 ☎ (572) 5 1 4 1

*事前申し込み制となっています。必ず電話もしくは窓口にて事前にお申し込みください。
*新型コロナウイルス感染予防のため、途中で10分程度、換気のための休憩を設けます。ご了承ください。

オンライン
受講可能

NHK学園高等学校共催事業 子ども・若者地域参加サポーター養成講座

く に たち 「校 内 居 場 所 カ フ ェ」 実 践 編 ～ 若 者 と の 関 わ り 方 と 居 場 所 づ く り ～

若者たちを支える支援活動として注目されている「校内居場所カフェ」。今回の講座では、ボランティア養成講座を経て実際に生徒と関わりながら、コミュニケーションや居場所づくりについて学んでいきます。

校内居場所カフェとは、学校の1室を学内の生徒に開放し「家庭でも学校でもない第3の居場所」にしようとする取り組みです。遊びやお菓子などを媒介にしながら、生徒とゆるやかに関わり、時に彼らの1人の時間も見守ります。

評価や指導を受ける場ではなく、ボランティアの方たちやみんなとの何気ないおしゃべり、時には1人でホッとできる……。今の自分を肯定できる居場所づくりを目指します。

昨年に引き続き、校内居場所カフェの運営などに取り組むNPO法人パノラマの方を講師にお招きします。新たな若者の居場所づくりに参加してみませんか？

第1回 座学「校内居場所カフェから考える若者支援」(仮)

と き 5月27日(金) 夜7時～9時
と ころ 公 民 館 3 階 講 座 室

*第1回のみオンラインでの参加が可能。

「校内居場所カフェ」の実践場所はNHK学園高等学校を予定。その取り組みについては当該校教諭が担当。

第2回 「ボランティア養成講座」

と き 6月10日(金) 昼2時～4時
と ころ N H K 学 園 高 等 学 校 3 階 1 6 番 教 室

各回共通事項

講 師 石井 正宏、小川 杏子(NPO法人パノラマ)
定 員 会場受講：25名、オンライン受講：25名
(申込先着順) *第2回は会場受講のみ

申 込 先 5月10日(火) 朝9時～25日(水) 夕5時
会 場 受 講 : 公 民 館 ☎ (572) 5 1 4 1

オンライン受講: sec_kominkan@city.kunitachi.lg.jp
オンライン受講申し込みメールに以下

を明記ください。

件名: 校内居場所カフェ申込

本文: ①氏名 ②ふりがな

③住所 ④電話番号

*当日、参加者側の環境における接続や音声・映像の不具合のお問い合わせには対応できません。ご了承ください。

ボランティア実践概要(予定)

開 催 期 間 6月～12月(8月除く) 月1～2回、主に平日14時～16時、不定期で土日12時～14時に開催

*参加はメールアドレスが必須、その他は第1回に説明



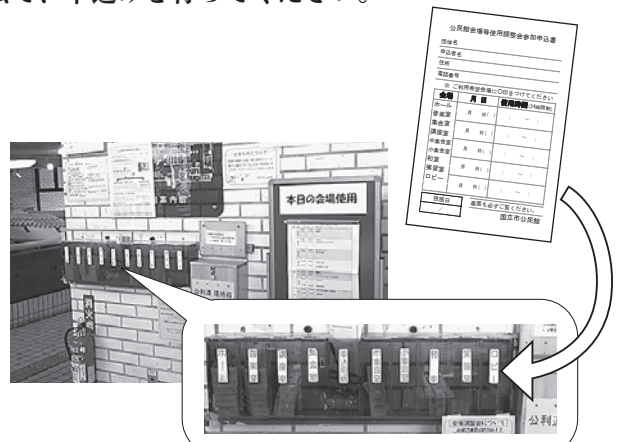
—公民館の会場予約のご案内—

公民館の会場をより多くの団体が利用できるよう、事前に会場調整の機会を設けています。引き続き、感染予防対策のため、ご協力をお願いいたします。

7月～10月（ロビーは8月～11月）の利用希望は以下の方法で、申込みを行ってください。

★「公民館会場等使用調整会参加申込書」の提出

公民館1階入口正面の会場別ポストに「参加申込書」を入れてください。
ポスト投入期間は、以下の表(■今後の会場調整会日程)のとおりです。



申込みに重なりがあった団体へのお知らせ

以下の表の日程で、会場別ポスト付近に団体名を掲示します。公民館のホームページでもお知らせします。



「参加申込書」は、入口正面にあるポストに投入してください。

▲QRコードからもご確認いただけます。

掲示のあった団体 …会場調整会への参加

調整会へは、1団体1名、第1希望が取れなかった場合の別の候補日や会場を想定して、最終的な判断ができる方がご参加ください。(開始時間に遅れたり、不参加の場合は、使用希望は消しとなります。)

掲示のなかった団体

会場調整会翌日以降
2階事務室へ本申込みにお越しください。
(会場調整会当日は、本申込みはできません。)

★「参加申込書」を提出していない団体の予約方法

- ・ 2階事務室での受付…調整会当日の午後2時～
 - ・ 電話での仮予約…調整会当日の午後3時～
- ※受付時間:午前9時～午後5時(月曜、祝日、年末年始を除く)

* 詳細や不明な点は、公民館までお問合せください。
* 会場調整会は、公民館利用者連絡会のご協力により実施しています。

公民館 ☎ (572) 5141

■今後の会場調整会日程

(※いずれも午前10時～)

使用希望月(ロビー)	申込書のポスト投入期間	重なり団体の掲示日	※会場調整会
7月(8月)	5月7日(土)～5月26日(木)	5月28日(土)～	6月4日(土)
8月(9月)	6月4日(土)～6月23日(木)	6月25日(土)～	7月2日(土)
9月(10月)	7月2日(土)～7月28日(木)	7月30日(土)～	8月6日(土)
10月(11月)	8月6日(土)～8月25日(木)	8月27日(土)～	9月3日(土)

ひろば

(8ページにもあります)



歌って元気、心と身体

音楽は心と体を元気にします。誰かと一緒に歌ったり、音楽に合わせて身体を揺らしたり、音楽の力、歌うことのストレスケア、楽しく歌いませんか。花のゆりかご
日時 5月19日(木)昼1時
場所 公民館 音楽室
連絡先 林090(8486)0638

健康増進！スポーツ吹矢

心肺機能の維持、増進を目指して、ウエルネススポーツ吹矢にチャレンジしてみませんか。生涯スポーツとして、どなたでも気軽に始められます。待っております。
日時 週に2回不定期です。
場所 公民館等他2ヶ所
連絡先 坂井090(2449)9175

誰でも始められるバードゴルフ

ゴルフの上級者から初心者迄運動不足を感じている方迄、気軽に始められるターゲットバードゴルフを体験してみませんか。楽しさ、健康の良さを体感しましょう。
日時 毎週(木)昼12時~(金)朝9時
場所 谷保第三公園グラウンド
連絡先 岡田090(177)0791

公民館運営審議会報告

3月25日(金) 第33期第17回定例会を開催。委員14名、館長、職員2名出席。傍聴人5名。
館長人事(秘密会)
○教育長出席
○前回議事録確認
○若干の修正を確認した。

報告事項

○公民館だより編集研究委員会、社会教育委員の会などに関する報告があった。

協議事項

○「国立市公民館長任命にあたってのお願い(再)」を国立市長、教育長宛に提出することとした。
○令和4年度東京都公民館連絡協議会委員部会副部長(国立市が当番市)に野口委員を選任した。

協議事項

○「新型コロナウイルス感染拡大時における教育機関としての公民館事業について」の答申に向けて、定例会以外に班ごとに会議を行っているが、記録班、アンケート班、学習会班及び検証・提言・文案執筆班から文書と口頭により進捗状況や懸案事項などの報告があった。

協議事項

○審議会へのオンライン参加について、委員より「第33期国立市公民館運営審議会におけるウェブ会議実施要領(案)」が提出され、次回検討することとした。公民館令和4年度予算について事務局より関係書類が提出され、次回報告されることになった。(矢野)

公民館運営審議会報告

4月12日(火) 第33期第18回定例会を開催。委員15名、館長、職員3名出席。傍聴人6名。
○前回からの期間が短かったため当日配布。加除訂正は次回。
○新職員報告と紹介
○新館長、異動職員より自己紹介。

報告事項

○公民館だより編集研究委員会、社会教育委員の会などに関する報告があった。

協議事項

○3月29日に教育委員会へ提出した「国立市公民館長任命にあたってのお願い(再)」最終版について確認と共有。

協議事項

○前回委員より提出された「第33期国立市公民館運営審議会におけるウェブ会議実施要領(案)」について検討。委員が陽性や濃厚接触者となった場合はウェブ参加を認める方向で内規を定めることとした。

協議事項

○令和4年度予算説明(清水館長より)。質問・要望が出された。
○「新型コロナウイルス感染拡大時における教育機関としての公民館事業について」の答申作成に向けて、定例会以外に各班が行っているミーティングについて、アンケート班、記録班、学習会班及び検証・提言・文案執筆班から資料と口頭により報告。進捗状況や懸案事項など共有。

協議事項

次回5月10日(火)夜7時15分から地下ホール。感染予防の上、傍聴歓迎。
(木島)

新任のごあいさつ



公民館長 清水 周

11年の長きにわたって公民館長を務められた石田館長が退任され、4月より公民館長に就任いたしました。

公民館は、市民の自由な集いや学習の場であり、市民の学ぶ権利を保障するために社会教育法に基づいて設置される施設ですが、国立市の公民館は、文教地区運動に始まる市民運動の中から生まれ、今日まで市民の手によって育まれてきたという特別な歴史を持っています。

この経緯を忘れずに、くにたちの公民館がすべての市民に開かれ、学びの保障をする教育機関として多くの市民に利用される施設となるよう努力してまいります。

また、市民を取り巻く様々な社会的課題や地域課題に対し、その課題解決につながるよう、新たな事業づくりにしても意欲的に取り組んでいきたいと思っております。

私は大学卒業後、縁あってくにたち郷土文化館の学芸員として嘱託員に採用されました。採用を学生時代の恩師に報告すると、「採用されたからといって、即、学芸員となるわけではないよ。学芸員として問題意識をもって職務に臨み、市民とともに繰り返し学び続ける中で、漸くホンモノの学芸員となっていくんだよ。きみがこれからどのように仕事に取り組んでいくのか、どんな仕事を仕上げていくのか、じっくり見させてもらうよ」と嚴愛の指導をいただき、就職に浮かれた気分をピリッと引き締めていただいたことを、25年経ってなお昨日のことのように思い出します。

この恩師の言葉を改めて心に刻み、日々の職務を通じて1日も早く、歴史ある国立市公民館の館長となれるよう努力してまいります。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

ひろば

(7ページにもあります)



還暦軟式野球の部員募集

市内唯一の還暦野球チーム。健康の維持・増進を図り、楽しくプレーしたい野球好きを募集中。活動日は火水土曜。まず、練習にご参加を。国立フレンド・シニア
日時 毎週火曜日 午前中(練習)
場所 谷保第三公園野球場
連絡先 石垣(573) 0817

人物画の会23回春展

人物画を中心に静物・風景画も加え、約80点を展示します。絵の好きな方と絵画やそれにまつわのお話しをできればよいと思います。お待ちしております。

日時 5月13日午後18日夕4時
場所 芸小ホール ギャラリー1
連絡先 榎本(571) 0385

数学を楽しむ集い(5月期)

「かっこ」の使い方や、様々な三角形を紹介します。数学の思いがけない使い方がお分かりいただけます。どなたでも気軽にお越し下さい。参加の方は、お電話を。

日時 5月14日(土)28日(土)昼1時
場所 公民館 講座室、集会室
連絡先 山本(572) 1028

第19回くにたちバロック演奏会

アマチュア団体 バレンティアーニ合奏協奏曲op. 7-11 フックス前奏曲ハ長調 ボイス合奏曲変ロ長調アルビーニソナタV
日時 5月14日(土)昼2時開演
場所 三鷹市芸術文化センター 風のホール
連絡先 北垣(572) 5641

くにたち国際友好会WING

5月の国際理解講座は南アフリカについて一橋大学卒業後、日本IBM勤務のジョン・バーナーさんにお話しして頂きます。オンライン故、事前申込みして下さい。
日時 5月21日(土) 夕5時~7時
場所 Zoomで行います
連絡先 和田(090) (3497) 2110

今月の公民館 (5月~6月上旬)

- 12日(木) 夜~ くにたちブッククラブ 井上荒野『あちらにいる鬼』
- 22日(日) 昼 シネボックス 『若草物語』
- 27日(金) 昼~ 古典への招待 - 『万葉集』を読む-
- 27日(金) 夜~ ★NHK学園高等学校共催事業 くにたち「校内居場所カフェ」実践編
- 28日(土) 昼~ 身体表現ワークショップ 「からだであそぼう」
- 29日(日) 朝 親子で遊ぼう・考えよう 「こころピタゴラスコースを作って遊ぼう」
- 29日(日) 昼 図書室のつどい 『海獣学者、クジラを解剖する。』
- 6月12日(日) 昼 図書室のつどい 「和菓子の歴史と魅力」

★はオンライン受講ができる講座です。
講座の開催状況などに変更があった場合は、公民館入り口付近への掲示や、ホームページでお知らせいたします。ご不明の点はお問合せください。
公民館 ☎ (572) 5141



公民館の状況▲

「サークル訪問」に載せてほしい サークル募集!

「サークル訪問」は、公民館だより編集研究委員会の委員が市内で活動するサークルに伺って取材し、公民館だよりへ記事を掲載するコーナーです。活動内容の紹介や、メンバー募集を希望するサークルのみなさまは、ぜひご連絡ください。
〈お問合せ先〉公民館 ☎ (572) 5141

〈サークル訪問367〉 吟詠の会

日本人の精神文化の高揚に資する芸術といわれる「詩吟」を勉強している「吟詠の会」にお邪魔した。現在は「詩吟」より「吟詠」ということが多い。漢詩のみならず和歌・俳句・新体詩など幅広く詠するためである。

この会は、祥燦流に30年以上在籍され、チャリティコンサート・老人施設訪問・中学校での体験学習・梅祭りの子ども教室などに参加されている祥蘭先生の指導の元、活発な活動をしている。谷保天満宮の例大祭では、鶏が吟詠に合いの手を入れるという楽しいハプニングもあったとか。

詩吟の面白さの1つは、音程などの決まりごとが少なく、日本語として正しいアクセントであれば自由に表現出来ること。平安時代は漢詩を、戦では士気を鼓舞するために、江戸時代の藩校では生徒の居眠り防止に吟じたそうだ。

「苦手な歴史も、李白の詩などを覚えると、背景が分かってスツと頭に入る」「お勤めと子育てで忙しい時期に始めたけれど、腹式呼吸で声を出すのが気持ちよくって、家事をするのも楽しくなった」と経験豊富な皆さんの声。

独吟を聞かせていただくと、年齢を感じさせない声量、ハリ・艶のある声に感嘆。合吟という今でいう合唱などは、調和した声の迫力に圧倒される。

吟詠には、歴史・哲学が詰まっている。子どもたちや若者にも学んで欲しい伝統文化と感じた。この会はくにたち福祉会館老人福祉センターなごみのサークルの1つで、60歳以上の国立市民が対象で月400円。流派も自由。初心者も、男性、女性も気兼ねなく参加できる。

日時 月3回(水) 昼1時半~4時
場所 福祉会館 3階和室(大)
連絡先 福祉会館(575) 3221
若い方は別日に「祥燦流けやき会」がある。
連絡先 峰尾(575) 0476
(連絡は昼12時前後)
〈文・写真 飯塚恵〉



朗々とうたって、健康に